

(株)ジェイコム東京との地域活性化包括連携協定締結記念 ナシヨジオ オープンキャンパス

ココリコ田中の動物これ知ってた？

トークショー国分寺編

5月12日(日)午後2時～ (開場=1時15分)

早稲田実業学校小室哲哉記念ホール

芸能界随一の動物好きと言われるココリコ田中直樹さんと一緒に、楽しみながら学ぶことができる動物教育トークイベントです。地域活性化包括連携協定の締結を記念し、全体定員400人のうち、市民対象枠を設け、開催します。

対市内在住の小学生(4月現在)と保護者※未就学児不可 定170人 無料
申3月31日(日)までに、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号を明記し、はがき(必着)で〒163-8691新宿郵便局郵便私書箱第39号「ココリコ田中の「動物これ知ってた？」トークショー国分寺編」係へ※J:COM URL <https://c.myjcom.jp/user/event/event1103.html> (右記QRコードからもアクセス可)からも申し込み可/多数の場合抽選。当選者には、4月30日(休)までに郵送で通知/はがき1枚で4人まで申し込み可/複数の申し込みは無効

問(株)ジェイコム東京☎(0120)999-000 (午前9時～午後6時)

→政策経営課(内442)



田中直樹さん (ココリコ)

平和事業にご参加を 親子で平和を考えませんか

平和の芽 ぐんぐん伸びる わが街に

語り部のお話 (被爆体験) と おりづるの旅 (絵本)

2月22日(金)午後4時～4時45分 にしまち児童館※当日直接会場へ

昭和20(1945)年8月、広島・長崎に投下された原子爆弾は街を廃虚に変え、多くの命を奪ったばかりでなく、放出された大量の放射線は、その後も多くの人々を苦しめています。

広島にある原爆の子の像には平和を願って折られた鶴が世界中から届けられています。この像のモデルとなった少女の物語「おりづるの旅」(うみのしほ著)の読み聞かせと、語り部の方からのお話を聴きます。

また、昨年8月に広島を訪れた小・中学生ピースメッセンジャーが、現地で感じたこととお話します。

語り部梅津敏子さん 読み聞かせ坂本由美さん

→人権平和課☎(042)573-4378

中学生の「税についての作文」・「税の標語」入賞者発表

中学生の「税についての作文」募集(☎全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)に立川税務署管内の6市から4,118編の応募がありました。審査の結果、本市から7人が入賞し、市長賞と教育長賞の表彰状授与式を2月1日に行いました。また、「税の標語」募集(☎全国間税会総連合会)では、千股那菜さん(三中)が市長賞を受賞しました。



左から井澤市長、佐野凜子さん、中島隆誠さん、古屋教育長

「税についての作文」入賞者

- 東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞 成田遥さん(一中)
- 東京納税貯蓄組合総連合会会長賞 川崎日菜子さん(四中)
- 多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞 松井美月さん(四中)
- 東京都立川都税事務所賞 吉澤美月さん(三中)
- 国分寺市長賞 佐野凜子さん(二中)
- 国分寺市教育委員会教育長賞 中島隆誠さん(二中)
- 多摩納税貯蓄組合連合会入賞 佐々木玲音さん(五中)

社会への身近な参加 消費税

三中 千股那菜

人の役に立つ為に
二 中 佐野 凜子

今年、西日本各地の豪雨災害で二百人以上の方が犠牲になり、数千人もの人々が避難生活を送ることになりました。テレビの画面越しに見た現地の様子は見るに堪えないほど悲惨なものでした。被害がおさまってからは、倒壊した家や土砂の瓦礫の撤去、行方不明の方の捜索、仮設住宅の建設など様々な復興活動が行われました。これらの復興活動に使われるお金の一部は税金から払われています。復興特別税という東日本大震災がきっかけで始まった復興のための税金があるのです。災害で壊れてしまった水道、道路、電気などはもとと税金を使ってきたものだとも思います。しかし、これと同じ税金でも復興特別税として集めてよりはやく直して復興していくことが大切なのだと思いました。日本中から集められた税金がこのようにな場に使われていることを知って、大きな震災を経たからこそ今回の西日本豪雨や次、災害があったときによりはやく復興できるのだと思いました。被災地の方を助けることで復興特別税があつて良かった、税金は必要だと思えるようになったらいいと思います。

さて、二〇二〇年には東京オリンピックが開催されますが、競技場の用意、交通網整備などの準備には莫大な費用がかかります。予算の大幅な増えなどお金の無駄とも言われていますが私は無駄だとは思いません。オリンピックは世界中の人々が日本に来てスポーツを楽しむ、世界中そして被災地を盛り上げ、勇気を与えてくれます。世界中に影響を与えるのにお金がかかるのは当然です。だから税金の使い道を正しくするのが大切だと思えます。正しい使い方を定め、どのようにオリンピックに貢献しているのかを見える化することで税金は無駄ではなく役に立っているかと学べるようにしたいと思います。

私はこの作文を書く上で税について調べたのは税の使われ方など全く知らず消費税も安くはないかと思っていました。しかし、税金は被災地の復興、オリンピックの準備、さらに医療費や教科書、道路整備など様々な形で身近な所に使われ、たくさんの人の役に立ち、私達が過ごしやすい環境を作っていることが分かりました。きれいな道を歩いている学校へ行き、学べるのも税金のおかげです。税金を払うことがたくさんの人の役に立ち、自分もたくさんの人に支えられ環境を作ってもらっているという自覚を持てば税金は払わなくてはならないのではなく自分達が過ごすために、さらに感謝を込めて払うことができると思います。これから私は日本の社会を担うことになり、消費税以外にも払う税は増えますが、税金は必要だから払うことを理解した上で払えば良い気持ちになれると思います。より良い社会を目指し、しっかりと税金を払い、たくさんの人の役に立てるような大人になろうと思います。

→教育総務課☎(042)574-4040

市役所への申し込み・問い合わせの時間は、特記がない場合は月～金曜日午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)の受付となります。